

■ 橿原神宮建国記念奉祝行事（百々手式）

平成21年2月1日（日）冬の日にしては若干暖かい曇り空の下、橿原神宮正殿前広場に於いて、建国記念奉祝行事としての「百々手式（ももてしき）」が執行されました。

この行事は、例年小笠原御宗家をお迎えし、近畿地区の同門のご協力を得て執行しています。

当日は、9時に集合し、連盟の若手参加者で射場の設営、その後10時に橿原公苑弓道場で着装、10時45分に道場を出立、11時に橿原神宮正殿前に整列し内殿前に進んで正式参拝の後、正殿前広場の所定の位置に全員着座後、県連中埜広樹副会長により「墓目の儀」を執行、鏑矢の飛ぶ音が高らかに射場全体に鳴り響き邪気を払い、前弓（まえゆみ）7名、後弓（あとゆみ）7名の合計14名により「百々手式」を奉納した。



奈良県連会員の佐保川氏による解説は当日参拝の一般観客にも弓の古式行事のあらましが解る様に丁寧な解説で、矢が的に的中する度に盛大な拍手がわき起こっていました。

今年の奉納行事は、来年に行われる平城遷都1300年記念事業として射礼を計画されております記念事業協会の方も見に来ておられました。

県内からは、吉本会長をはじめ、参加者21名、県外参加者は、大阪、京都、三重、徳島の19名総数40名の参加でした。
(奈良市 松岡豊和)

藤岡 順さん 三十三間堂大的大会で優勝

恒例の京都三十三間堂全国大的大会は1月18日に開催され、蒼穹会の藤岡錬士5段が称号者の部で見事優勝されました。おめでとうございます！！



特別臨時中央審査結果

(12月21日 東京)

綿松 昭寛さん

錬士合格おめでとうございます！！

■ 第37回奈良市武道寒稽古会・参禅会

今年も奈良市・奈良市教委・奈良市武道振興会主催の寒稽古会が1月16日～18日（午前6時～7時）の3日間行われ、弓道も参加しました。

16日(金)は6名参加：5人立ちで一手3回（6時から総合開会式）

17日(土)は11名参加：5人立ちで一手5回

18日(日)は13名参加：5人立ちで一手4回（7時から総合閉会式）



朝の張りつめた空気の中、静寂を破って弦音が響きまです。眠くて寒い時間ではありますが、緊張のため心地よささえ感じました。最終日には、ぜんざいを食べて寒稽古を終わりました。次回は、さらに多くのみなさんの参加をお待ちします。
(深田紀美子)



◆ 第5回 中高交流会

1月31日(土)、橿原高校弓道場に於いて、中学校6校24チーム、高校12校12チームの計36チームが集まり、交流試合を行った。競技は4人立の団体戦で各自8射(計32射)の予選を行い、中学校上位4チームと高校上位2チームで決勝トーナメントを行った。



<予選通過チーム>

中学校

- 16中 香芝中学Bチーム(富永・弥富・川本・伊藤)
- 14中 八木中学Aチーム(福岡・福森・堀川・長尾)
- 13中 橿原中学Bチーム(松井・赤下部・辻・橋本)
- 天理南中学Bチーム(石丸・上山・喜多・若森)

高校

- 21中 橿原高校(木尾・坂本・遠山・福西)
- 18中 郡山高校(中村光・草田・中村亮・大庭)



<決勝トーナメント>

準々決勝

- 橿原中学B7中 対 郡山高校8中
- 橿原高校12中 対 香芝中学B6中

準決勝

- 天理南中学B5中 対 郡山高校6中
- 橿原高校11中 対 八木中学A4中

決勝

- 郡山高校7中 対 橿原高校8中

■ 平城遷都1300年記念事業について

現在整備が行われている平城宮跡において、来る平成22年(2010年)に遷都1300年を記念し多彩な行事が計画されています。その中で、奈良時代の朝庭儀礼のうち、大極殿南門前で行ったと考えられる射礼(じゃらい)を再現する計画があり、いままで奈良文化財研究所の先生方が研究されておられました。

しかし、実際にどのようなものか、詳細については文献、絵巻などからは読み取れない部分も多く、儀式射礼として全国で行われている小笠原宗家に相談され、再現に向けて1300年記念事業協会、小笠原宗家、奈良県弓道連盟の3者で検討しています。行事の概要は、平成21年4月25日(土)に鎌倉装束で射礼を行い、流れ、場所等の検討を目的としてプレ執行します。

本番は、平成22年10月24日(日)に行う予定です。また、当時は馬の行事も多くあり、うまゆみとして10月31日(日)に大極殿前から朱雀門に向って流鏝馬が執行される予定です。大きな大会を同時に開催し1300年事業を盛り上げるために何かできないかと考えておりますので、今後皆様方のご理解とご協力をお願いしたいと思っております。

(新司正人)



◆ 第16回近畿高等学校弓道選抜大会

1月18日(日)近畿高等学校弓道選抜大会は、2009近畿まほろば総体のリハーサル大会として橿原公苑第一体育館特設弓道場に於いて行われた。個人戦は男女各36名、団体戦は男女各14校が参加した。奈良県勢の結果は次の通り。(次ページ)



奈弓連だより

(近畿高等学校弓道選抜大会 続き)

▽男子個人戦

第5位 橿原高校 遠山雄人



第7位 大宇陀高校 若松佑次
▽女子個人戦

第3位 橿原高校 鶴留彩花
第6位 橿原高校 木尾真奈美
第7位 平城高校 塩野有紗

▽女子団体戦

第1位 橿原高校
木尾真奈美・福西真歩・鶴留彩花・吉田早希
第3位 郡山高校
阿部夏子・草田祥子・吉原美智子・山口侑希

◆平成20年度県高等学校新人大会兼学年別弓道大会

北部は2月7日、南部は8日橿原公苑弓道場に於いて開催
<南部>

◇ 男子団体

1年生：① 畝傍A(楠田雄史、山本佑大、古郷楽)
② 畝傍C ③五條A
2年生：① 畝傍A(湧谷哲也、辻直樹、北村祐輝)
② 高田商業A ③ 王寺工業B
3年生：① 橿原A(中川雄貴、千葉甫樹、高野勝大)
② 五條A ③王寺工業A

◇ 女子団体

1年生：①高田商業A(鶴谷直美、生田瑞貴、竹花愛、宮田実奈)
② 橿原A ③ 五條A
2年生：①高田商業A(吉田理映子、江場志織、弥富衿奈)
② 五條B ③ 橿原A
3年生：①高田商業A(川上舞、清水恵莉果、小林かおり)
② 高田商業B ③ 橿原A

◇ 男子個人

1年生：①古郷(畝傍)②柳森(五條)③木下(畝傍)
2年生：①空閑(王寺工業)②吉田(桜井)③福本(王寺工業)
3年生：①中川(橿原)②仲島(高田商業)③新子(五條)

◇女子個人

1年生：①竹花(高田商業)②太田(畝傍)③岡島(五條)
2年生：①土本(五條)②吉田(高田商業)③江場(高田商業)
3年生：①中嶋(大宇陀)②宮崎(橿原)③平泉(高田商業)

<北部>

◇ 男子団体

1年生：①平城D(山田凌輔、元田健太、佐藤聖太)
②郡山B ③西の京A
2年生：①法隆寺国際A(竹森健吾、河野晃徳、森下大和)
②平城B ③奈良A
3年生：①奈良高専A(和田基、吉田陽亮、宮本優、白波瀬雅人)

◇ 女子団体

1年生：①平城A(福本愛里、宮崎美由紀、中島文香)
②奈良大附属A ③磯城野A
2年生：①平城E(安場美慧、坪内可奈子、小國有紀子)
②郡山I ③平城F
3年生：①磯城野A(吉見茉莉絵、谷佳苗、志戸奈月)
②磯城野B ③法隆寺国際A

◇ 男子個人

1年生：①山田(平城)②坊農(奈良北)③熊木(奈良)
2年生：①貝本(平城)②太田(奈良)③松實(磯城野)
3年生：①吉田(奈良高専)②森(磯城野)③長谷川(法隆寺国際)

◇ 女子個人

1年生：①中嶋(平城)②峠谷(奈良大附属)③三田(郡山)
2年生：①山口(郡山)②安場(平城)③久保田(奈良北)
3年生：①志戸(磯城野)②吉見(磯城野)③山本(法隆寺国際)

=====



吉本会長のコーナーが始まります。折にふれ会長からメッセージを発信していただきますのでご期待下さい。



今、天下り問題や、スポーツ団体の不祥事等から公益法人として、財団法人のあり方が問われております。

昨年の12月1日には公益法人制度に関わる新しい法律が施行されました。全日本弓道連盟も財団法人として、公益法人の認定を受けるべく検討中です。

弓道連盟の公益性とは？ 日本固有の伝統文化を伝承、スポーツとしての弓道の普及、弓道の持つ精神性を教育に生かす、等々が考えられます。他人事ではありません。公益性について、共に考えていただきたいと思います。

(県連会長 吉本)

=====

編集後記：今月は写真も沢山いただいたので、編集にちょっと苦労しましたが、やはりビジュアルな情報は心に響きます。これからもよろしくお願ひします。